

8～18歳の強度近視の患者さん30名を募集しています

新たな近視進行予防治療

今回の特定臨床研究の参加条件

- ・ 同意が得られた患者
- ・ **A** 8～10歳; 1名、**B** 11～13歳; 1名、**C** 14～18歳; 5名 の患者 他は決まりました
- ・ 両眼調節麻痺下屈折検査での球面度数 $\leq -6.00D$
(例 ; -6.00D、-7D、.....、-15.25D、...Dの方)
- ・ アトロピン点眼の治療中の場合は、2週間以上中止していること
- ・ オルソケラトロジー治療や多焦点コンタクト治療経験のない患者
- ・ 斜視 (間欠性外斜視含む) や、両眼視の異常がないこと
- ・ 眼球やその他全身に異常がないこと
- ・ 正常眼底、紋理眼底、乳頭周囲びまん性萎縮の患者
- ・ 乱視が強くても構いません
- ・ 本試験で必要な調査全てに参加可能であること
(例 ; 初回日、1ヶ月目 \pm 7日、3ヶ月目 \pm 7日、6ヶ月目 \pm 7日、12ヶ月目 \pm 7日の 火・水曜の13～16時頃 定期診察あり ※1ヶ月=30日計算)

治療内容

- ・ レッドライト治療法 (自宅で実施)
- ・ 治療頻度: 2回/日 (朝、夜), 3分/回, 5日/週
- ・ 治療期間: 12ヵ月

利益

- ・ 近視進行予防効果が期待できる
- ・ 1年間のデバイス無償使用 (研究終了時に返却)



研究機関: 東京医科歯科大学病院 眼科

〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 2階 眼科 先端近視センター



問合せ先: TEL : 03-5803-5681 (対応可能時間帯 平日 9:00～17:00 担当:木暮)